

2022年度 指定管理業務評価シート（指定管理者及び市作成）

施設名	ケーブルテレビ三好
指定管理者	株式会社池田ケーブルネットワーク
施設所管課	三好市 デジタル推進課
指定期間	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日（2年目）

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
履行状況の確認	1 施設全般に関する業務			
	(1) 基本的事項 (営業時間)	実施基準に基づき、営業時間を適正に行われたか	B	B
	(2) 職員体制 (配置・研修)	実施基準に基づき、適切な人員配置がされたか業務に必要な研修・教育が適切に行われたか		
	(3) 業務体制 (苦情・個人情報)	サービス拡大のための利用促進業務が適切に行われたか		
	(4) 緊急対応（災害時）	災害等に対応するためのマニュアル整備や避難訓練が実施されているか		
	2 利用者に関する業務			
	(1) 利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適正であるか	A	A
	3 保守点検並びに清掃等業務等			
	(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
	(2) 清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか		
	(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか		
	(4) 修繕・備品管理業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか		
	(5) 廃棄物処理業務	法令等に定められたとおり適正に処理・処分は行われたか		
	4 事業の実施に関する業務			
	(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	B
	(2) 番組制作・放送	積極的に番組制作をし、市民へ情報公開を積極的に行っているか。	A	A
	(3) 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	B
	(4) 事業目標	事業計画を策定し、計画的に事業運営を行っているか。	B	B

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
II サービスの質の評価	1 利用者対応度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか また、日常の障害等を定期的に対応できているか	B	B
	2 維持管理業務 (施設・設備・備品)	設備や予備機等の維持管理は適正であるか、	B	B
	3 運営業務	利用者に対する安定的かつ公平性の確保は適切であるか	B	B
	4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	B
	5 クレーム対応度	トラブルに関する対応は適切であったか	B	B

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
III サービスの安定性の評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか (補助資料※1)	A	A
	2 経営状況分析指標	標経営状況分析指標の結果は妥当であるか (補助資料※2)	A	A
	3 指定管理団体の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか (補助資料※3)	A	A

指定管理者の総合評価	総合評価の理由・意見 (スペースが足りない場合は別紙可)
A	指定管理者としての責任や役割を常に意識し、ケーブルテレビサービスが提供できた。特に売上維持も厳しい中、滞納者への回収業務の強化の徹底、他のサービスの加入増加など売上維持のための取り組みを実施しつつ、経費削減等を徹底し指定管理者として最低限の役割責任を全うできたと考える。

施設所管課の総合評価	総合評価の理由・意見 (スペースが足りない場合は別紙可)
B	規模の小さいローカル局として、番組の質の向上に取り組む姿勢が見られる。アンケート等の結果、視聴率や満足度は伸びてきていると言える。また、三好市の地域全体ではインターネット加入者は増加している。インターネットに関連した使用料は増加傾向であり、全体の加入者数減少による収入減を抑えている。

《 評価区分 》

①評価基準	A (優良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総合評価	A (優良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている

※ 自己評価・所管評価・総合評価の欄は、評価区分の記号を記入すること。
 ※ 指定管理施設の業務内容に合わせ、評価項目の変更(追加・削除等)すること。
 ※ 補助資料についても、評価項目にあわせた変更及び任意様式を可とする。